

# せせらぎ通信

## 椎葉村立大河内小学校だより

令和6年度 10月号



### 温かいご声援ありがとうございました。

昨年度は、雨に見舞われ、大幅にプログラムの入れ替えを余儀なくされた地区合同の運動会でした。「今年は、青空の下で・・・」その願いが天に届いたかのような快晴、加えて熱中症を心配しなければならないくらいの暑さの中、今年の大河内地区合同秋季大運動会を開催することができました。

緊張が伝わるスタート直前の静寂、スタートを告げる乾いたピストルの音、接戦を伝える実況のアナウンス、競技者の競い合う声、競技者への温かい声援、そして競技者をねぎらう心温まる拍手。開会から閉会まで、運動場全体が本当に温かい空気に包まれた一日となりました。

この日のために、2学期開始から練習を重ねてきた子どもたちでした。汗が噴き出すような気温の中、地区のみなさんに元気と感動を届けるために、弱音を吐かず練習に取り組んできました。真剣勝負の運動会ですので、勝者がいれば必ず敗者が生まれます。勝って喜ぶ顔、負けて悔しがる顔、競技後の子どもたちの表情と子どもたちに送られる温かな拍手に胸が熱くなりました。地区の皆様からのたくさんの拍手と声援をいただき、きっと子どもたちは達成感と満足感を十分味わったことだと思います。

天気に恵まれ、予定していた内容を滞りなく、しかも怪我なく終えることができた今年の運動会でした。これらはまさに保護者や地区役員、参加していただいた皆様方のご協力と、子どもたちや職員の頑張りの賜物です。

大河内小学校を支えてくださる方々の温かさ・力強さを改めて感じました。ご協力ありがとうございました。



#### ドキドキした運動会

6年 椎葉充希

9月29日、大河内小と地区の合同運動会がありました。ぼくは、白団の団長として参加しました。

開会式では、選手宣せいをしました。赤団の団長と合わせて、間違えずにできました。自分の台詞や赤団の団長と一緒に言うところを何度も練習してよかったです。

エール交換では、大きな声を出せました。しかし、両団で大河内地区にエールを送るときに、ぼくは失敗して少し止まってしまいました。はずかしい気持ちでいっぱいになりましたが、終わったあと、父と母が、

「大きな声が出ていて、すごかったよ。」

と、ほめてくれたので、落ち込んでいた気持ちが上がりました。

応援の時間が3回ありました。1回目は、みんなの声が少ししか出ていませんでした。ぼくは白団の仲間に、

「もう少し声を出そうよ。」

と声をかけました。すると、仲間が  
「分かった。」

と言ってくれました。2回目は、みんな大きな声が出ていたので、自分の気持ちを伝えてよかっただと安心しました。3回目も2回目と同じように、大きな声が出ていました。1回目の応援が終わったときは、練習が足りなかつたかなと不安でしたが、2回目、3回目の応援を見ていたら、練習不足ではなく、みんなが緊張していたことが分かりました。仲間が協力してくれたお陰で、今まで以上の応援ができたと思いました。

タイム走では、父と一緒に走りました。目標タイムは17秒後半。本番では、17秒前半のタイムで走ることができました。走り終えると、祖父に、

「速かったね。頑張った！」

と、ほめられたのでうれしかったです。

団技では、始めは赤白の差がなく、ほぼ同時でした。ボール運びで白団が赤団を抜きました。その勢いのまま最後の玉入れを逃げ切り、勝ちました。練習では、何度も負けていたので、勝てるか心配していましたが、本番で勝てたのでホッとしてました。

最後の全校リレーでは、ぼくはアンカーでした。4走者まで白団は負けていました。ぼくにバトンが渡りました。ここで負けるわけにはいかないぞという思いで走りました。ぼくは、前を走る赤団を追い抜き、ゴールテープを切りました。最高の気分でした。

ぼくにとって、小学校生活最後の運動会。仲間と力を合わせて、優勝を勝ち取ることができました。ぼくは、勝負を楽しむことができました。始めはドキドキしていたけれど、いつの間にかドキドキがなくなって、運動会を楽しむ自分がいました。

## 頑張っています、「総合的な学習の時間」



大河内小では、今年度『総合的な学習の時間』を充実させるための研究に取り組んでいます。子どもたち自身で身近な生活の中から課題を見つけ、課題を解決するために情報を集め、集めた情報を整理・分析し、そして解決策を提案・表現すると言った探求型の学習を実践しています。現在、3・4年生は『大河内神楽のよさを伝える』をテーマに、5・6年生は『誰もが住みよい地域づくり』をテーマに学習を進めています。どちらも大河内地区にとって大切なテーマです。もちろん、小学生の段階ですのですべてを自分たちだけで解決できるわけではありません。「何を調べればいいか」「どのように調べればいいか」「どんな風にまとめればいいか」等々、担任の支援を受けながら課題を追究しています。この学習は、現在の大河内を見つめ、将来の大河内を考えるきっかけになるものと信じています。

11月15日（金）には、椎葉小学校を会場として行う「椎葉村へき地教育研究大会」にて、子どもたちの頑張る姿を他校の先生方に見ていただき、研究の成果を発表します。また、2月の学習発表会では、子どもたちが調査・追究したことを地区の皆さんに発表する予定です。お楽しみにお待ちください。



【神楽の講話】



【御幣づくり】



【高齢者疑似体験】



【車椅子体験】



## 主な行事（予定）



- 1日（金）全校朝会
- 8日（金）参観日 学級懇談会
- 11日（月）みやざきシェイクアウト
- 12日（火）火災避難訓練（5校時）
- 14日（木）村へき地教育研究大会前日準備
- 15日（金）村へき地教育研究大会【椎葉小】



- 16日（土）PTA・家庭教育学級合同研修大会
- 18日（月）おにぎり作り
- 19日（火）大河内っ子タイム（学習）
- 21日（木）保育所発表会鑑賞
- 22日（金）秋の遠足【みやざき科学技術館】
- 28日（木）みやざき学習状況調査（4年）